

D 2 6 3 0 郡上長良川ロータリークラブ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

よいことのために

手を取りあおう

RI会長メッセージ

第48期クラブメッセージ

「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18:30~ (6~9月末 19:00~)
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター2F
 TEL : 0575-82-3822 FAX : 0575-82-5191
 E-mail : gsrc@abelia.ocn.ne.jp
 発行：クラブ会報委員会

第2215回 令和7年11月12日(水)

本日の行事 クラブアッセンブリー(50周年記念事業について)

2025-26年度

佐藤備子会長

幹事報告

清水英志幹事

*11月ロータリーレート 1\$ 154円

*ガバナー事務所より

・2028-2029年度ガバナーノミニ一候補者の推薦について

・バギオだより 11月号拝受

・ロータリー財団月間リソースの案内

・文庫通信の案内

・地区大会参加お礼状

*各務原RCより会長幹事会 議題の件

*国際ソロプロチミスト岐阜-郡上より認証 30

周年記念式典・祝賀会の案内 R8年6月25日

*週報拝受 関RC

*例会変更 可児RC

第2214例会報告

■会長挨拶

2025-26年度 佐藤備子会長

皆さん、こんにちは。こここのところ、ロータリーの行事が立て続けにありました。

25日（土）は、岐阜グランドホテルで開催された「財団セミナー」に参加しました。

財団地区補助金事業の事例発表として、私たちのクラブが実施した「白鳥おどりフェス」について報告を行いました。発表には、杉山君が作ってくれたパワーポイントを使わせていただき、大変わかりやすく、好評でした。改めて杉山君に感謝申し上げます。

そして27日（月）には、第86回 東海北陸道グループ対抗親睦ゴルフ大会の表彰式に参加しました。

大会のあいさつでも申し上げましたが、私はゴルフの経験がまったくありません。唯一、芝政のパートゴルフをしたことがあるくらいで、本物のゴルフ場に行くのは生まれて初めての体験でした。きれいで手入れされたグリーンの芝生に立ったときは、本当に感動いたしました。

さて本日は「職場例会」です。2年前には、金沢大学の東田君の研究室で職場例会を行いましたが、今回はコスモス苑さんにお世話になります。旭君、東田君には、金沢例会に続き、今回も段取りなどご尽力いただき、ありがとうございます。ロータリーの基礎知識によりますと、職場例会とは「他の企業や職場を訪問し、その事業や専門性を理解することで、自らの職務の道徳的水準を高めることを目的とする」書いてありました。同業種・異業種を問わず、他の職場を見学することは、ロータリアンとしても経営者としても大きな学びがあり、有意義な活動だと思います。

また今回は介護施設ということで、親の介護のこと、そしていずれ自分自身もお世話になるかもしれないということを考えると、とても身近で大切な事です。今日はしっかりと見学をさせていただき、学びを持ち帰りたいと思います。

本日のお書は「楓葉経霜紅（ふよう しもをへて くれないなり）」です。

季節が進み、朝夕に冷え込みを感じるようになりました。私たちもそれぞれの立場で経験を重ね、ますます味わい深い活動をしていければと思います。本日の花は「つわぶき」「ほととぎす」です。濃い緑の葉の間から、明るい黄色の花を咲かせてくれます。花言葉は「困難に負けない」。

■職場例会（介護施設コスモス苑）

職業奉仕委員会 東田陽博君

今日はコスモス苑にお越しいただきありがとうございます。施設の内容説明を担当者にしていただきますが、介護制度は結構複雑です。

先ず高齢者向き施設の大まかな分類ですが、施設内で介護サービスが提供されるか、介護サービス料金が含まれないか（別途）、地域密着型（グループホーム、ショート）とそうでない型（介

護付き有料ホーム)、介護付か介護なしか、最近では看護つき(看多機)と看護付ではないものもあります。また医療リハビリを集中的にする施設(介護老人保健施設)があります。

提供されるサービス内容に違いがあり、入所には基準があります。介護度は認定される費用も細かく決められています。細かい説明は担当に話をさせていただきます。

コスモス苑 前迫隆二様 介護認定とは本人や家族が、介護が必要とされる方に市役所に申請されるところから始まります。申請をして頂いた中で認定調査、ご本人の状態を調べて、要支援1・2、介護度が1~5まであり本人の状態で決まります。

何を調べるかと言うと、市役所で書類をもらって申請していただくと、ご本人さんの状態を確認するのに、市役所の調査員の方や委託を受けた調査員の方が、ご本人の状態を見に行かれるので、体の動きや、認知機能の状態を調査します。



介護8段階の簡単な説明ですが要支援1は、基本的な日常生活動作は自分で出来るが、一部動作に見守りや手助けが必要になってきた状態です。要支援2は、筋力が衰え、歩行・立ち上がりが不安定。介護が必要になる可能性が高い人です。

要介護1は食事や身の回りの事はほぼ自力で行えますが、トイレや入浴等に介護を必要とする状態です。要介護2は日常生活を送る上で見守りや介護を必要とし、家事に加えて食事や入浴、排せつなどの動作で支援が欠かせない状態です。

要介護3~5は大まかに移動、排せつ、食事等ほぼ全面的にお手伝いが必要な方、歩くのが困難、要介護5は寝たきり、コミュニケーションが取れない状態です。

東田充子先生 私が若い頃、叔父叔母が入院したら家政婦さんを頼むんですが、夜間いてもらうだけで10万円位値段が上がって、家政婦はただいるだけでおしめなどは家族がしていました。ちょっと間を置きまして、私が病院を継いで小規模でやっていた時、往診を頼まれて行ってみると、ご飯も食べれず、排せつもままならない状態で、医療的より衰弱の方が多く、聴診器で見るとかではなく、ヤクルトを買って行ったりして往診していました。これは社会的なものだと常日頃疑問に思っていました。そんな時平成12年に介護保険ができたんです。

往診に行くと、私も気力がうせてしまうくらいを感じたんですが、いい制度ができたので、自分の手でやれることから始めようと思い、平成14年に非常に認知症の人も多くなってきて注目され出して、72項目の検査をコンピューターに入力すると介護度が出ます。今はほぼ正確に出るようになりました。

単位として9人いれて、その中で3人に対して1人の介護がいてやってたんですけど、9人だと、職員が休むと、施設基準と人員基準に満たなくなってしまう。小規模で良いとは思っていたけど、自分だけでやれば何人でもやれるとは思いますが、法律がありますので、9人から18人、それを倍、9人が倍ユニットと、そういう風で徐々に職員が回せるようにしました。

非常に認知症も多くなってきて、頼まれても困るという事で徐々に徐々に増やしていきました。平成14年に立ち上げて、最終的には特養っていうのがあって、療養法人から福祉の制度があって、この特別養護老人ホームは、税金を払う人によって支援があるんですよ。

みんな国民保険なので、入ると大変だろうなと私はいつも思ってたので、本当に入れない人がちょっとでも援助がある方が良いので、平成24年に最終的にアルプスという特別養護老人を立ち上げたんです。

国の特養というのは国の指針ですので、ものすごい大きな部屋で、大体4畳ぐらいの部屋で1人寝たきりにさせる、そういう施設基準でしたので、そこまで大きなものは要らない。

あの時、老人ホームで多床室は東京都だけは認めるという形になっており、まだ一般には認められませんでしたが、早めに認めてと言って、建ってから4月、12月にも建ったんですけど、4月からやっと4人認められるようになりました。

それからコロナが始まった時期には多床室は非常に困りました。でも入所費用額としては非常に半分ぐらいで済んでるので、入れない人はあちらに入るという事で、必要によって順々に増やしていくんですけど、必要最小限で増やし、今コスモス苑は、今77、8人で特養の方は50人入所しています。特養は要介護3度以上ではないと入れません。

前迫様 コスモス苑には 7 つの事業所があります。グループホームは、認知症対応型、共同生活介護っていうところで、認知症のある方に特化したような事業所になります。

赤とんぼ・夕焼け小焼け、おおぞら、この 3 つが認知症対応型、共同生活介護になります。ここに関しては、要支援の 2 以上の方が入居できます。

特徴としては、9 人 1 グループなります。少人数でちょっと落ち着いた雰囲気で、顔馴染みを作り、認知症の進行を少し遅らせれるのではないかという所もあって少人数の対応になっています。

もちろん少人数なので、個人個人の生活のリズムが少し尊重されて、介護できるのではないかというところが、このグループホームの良いところです。

春うららは短期入所生活介護という、数日から、数週間だったり、あるいは一ヶ月近く入所して、泊まってサービスを受けるって言うところです。

基本的にはご自宅にいらっしゃる方が、ご家族がちょっと疲れてきたとか、ご自宅でちょっと見れないので、お願いしたいというレスパイトって言いますが、ご家族も休養を取って頂く、短期の預かりになります。こここの良いところは家族の負担軽減が 1 番良い利用の仕方かなと思います。

毎日来て頂くことに関連するのが、風かおると言う看護の小規模多機能型居宅介護ですが、こちらは、泊まり、通い、訪問介護、全てを兼ね備えた感じの事業所になります。

結構利用者さんの状態に合わせて柔軟にサービスが組める施設になってますので、昼間仕事をしているので、毎日通っていただくことも可能です。もちろん泊まりも可能です。

こちらとしては、医療的な部分、看護の少規模多機能なので、医療的なケアもこちらでは可能になってますので、柔軟に対応できるのかなと思ってます。

あと一つ有料老人ホームがあります。地域密着型ではないので、例えば自分の家族が都会に住んでる人をここに入れることができます。

有料老人ホームですけど、他の施設よりもちょっと自由度が高いような感じになってます。個室の中にトイレがついていたり、自由にその人の状態に応じて動いていただけるっていうのが、この有料老人ホームの良いところかなとは思ってます。

田中理栄様 特養アルプスですが、医療法人とその法人が変わりまして、社会福祉法人暁光会アルプスという名称になっています。基本的には平成 27 年から原則要介護 3 以上の方が入居する施設となっています。

特養の良い所は、要介護 3 以上からの施設なので、重度の方々が入るという意識で良いかと思います。国や市が負担する制度なので、食費と部屋代が収入によってお安くなるという特典があります。コスモス苑もショートは使えますが、グループホーム等は、食費とか部屋代を安くできるという制度はないです。

白鳥にはアットホームさんがありますが、ユニット型と言って、個室対応の特別養護老人ホームになります。

私たちの施設は、多床室なので、1 部屋に 2 人から 4 人まで入るような施設になってますので、その辺の特徴を見てもらってご見学して頂ければと思います。以上です。

施設見学（仲良し・風かおる・アルプス）

それぞれの施設内を見学させていただきました。





■ニコBOX

佐藤備子君 本日はお世話になります。よろしくお願ひします。

東田陽博君 ようこそコスモス苑アルプスへ。勉強して行って下さい。

寺田澄男君 東田先生、今日は施設の職場例会ありがとうございます。

和田良一君 東田先生、今日はお世話になります。急に寒くなりました。体調に気を付けましょう。

美谷添里恵子君 職場例会、東田先生お世話になります。

畠中知昭君 東田さん、お世話かけます。

山口里美君 お世話になります。

旭美香君 東田先生、本日が本当にありがとうございます。貴重な職場、見学をさせて頂きます。

児玉利明君 今日は貴重な体験、ありがとうございます。

有井弥生君 東田先生、ありがとうございます。職場例会楽しみにしております。

(同文) 石徹白秀也君、原義明君、清水英志君、遠藤正史君

ニコBOX委員会 遠藤正史君

■次週行事予定

11月19日 JCとの合同例会

11月26日 休会

■出席報告

出席委員会 和田良一君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2213回	30名	17名	1名	1名	62.07%
2214回	30名	14名	1名	3名	58.62%